

PRESS RELEASE



名古屋証券取引所

名古屋市中区栄 3-8-20 〒460-0008
Tel 052-262-3171 www.nse.or.jp

2025 年 9 月 24 日

各 位

9 月社長記者会見

1. 「名証株式投資コンテスト 2025」の開催について＜資料 1＞
2. 名古屋学院大学及び金城学院大学における連携講座開講について
＜資料 2－1， 2－2＞
3. 「名証 I R エキスポ 2025」の開催結果について＜資料 3＞

以 上

2025 年 9 月 24 日
株式会社名古屋証券取引所

名証株式投資コンテスト 2025 の開催について

1. 目 的

若年層の金融リテラシー向上及び金融経済教育の充実の一助となることを目的に、学生を参加対象とした「名証株式投資コンテスト」を今年も開催します。

また、名証単独上場銘柄の知名度向上を図るため、名証単独上場銘柄の売買を 1 回以上行っていることを参加者の入賞要件とします。

2. 実施要領

項目	内 容
実施期間	2025 年 10 月 23 日(木) ～ 2025 年 12 月 1 日 (月)
参加要件	インターネットに接続できメールアドレスを保持している学生。 ただし、過去のコンテストで 3 回以上入賞 (10 位以内) した学生は参加資格なしとする。 (注) 当コンテストは中学生以上の学生が参加可能です。
参加方法	専用ページから ID・パスワードを登録。
競争方法	・参加者は「個人戦」と「チーム戦」のどちらかを選択。 ・「個人戦」は各自の元手資金 (300 万円) の増加額で成績を競う。 ・「チーム戦」はチーム全体の元手資金 (300 万円×メンバー数) に対する収益率で成績を競う。 ・期間中、直前の終値で毎日売買可能。 ・名証に上場している「株式」と「ETF」の全上場銘柄を投資対象とし、名証単独上場銘柄を最低 1 回以上売買しなければならない。
結果発表	12 月中旬に成績発表し、12 月下旬に表彰式を実施予定。
賞 品	成績上位者にギフト券を進呈。

以 上

＜参考１＞最近５年間における投資コンテスト参加状況

	個人戦	チーム戦	チーム戦参加学校数及びチーム数
2020年(第11回)	756人	396人	19大学、2大学院、3高等学校、108チームが参加
2021年(第12回)	857人	332人	21大学、2高等学校、89チームが参加
2022年(第13回)	1,010人	461人	27大学、4高等学校、116チームが参加
2023年(第14回)	1,166人	300人	32大学、2高等学校、2中学校、80チームが参加
2024年(第15回)	1,119人	341人	28大学、3高等学校、2中学校、2専門学校、91チームが参加

名証株式投資コンテスト全参加学校（2024年）

個人戦の部 108校 チーム戦の部 35校

総参加学校数 122校（10大学院、74大学、24高等学校、12中学校、2専門学校）

○大学院

東北大学大学院, 青山学院大学大学院, 北里大学大学院, 同志社大学大学院, 立命館大学大学院,
兵庫県立大学大学院, 和歌山大学大学院, 山口大学大学院, 大分大学大学院, 宮崎大学大学院

○大学

愛知学院, 愛知教育, 愛知淑徳, 愛知, 金城学院, 修文, 修文大学短期大学部, 相山女学園, 星城, 中京, 中部,
南山, 日本福祉, 名古屋外国語, 名古屋学院, 名古屋学芸, 名古屋経済, 名古屋工業, 名古屋産業, 名古屋市立,
名古屋, 名古屋文化短期大学, 名城, 岐阜聖徳学園, 岐阜, 三重,
札幌, 小樽商科, 東北, 新潟, 新潟県立, 福井工業, 一橋, 高千穂, 桜美林, 産業能率, 自由が丘産能短期, 上智,
青山学院, 専修, 創価, 早稲田, 中央, 東京, 東京理科, 東洋, 日本, 法政, 北里, 明治, 國學院, 麻布, 慶應義塾,
放送, 共愛学園前橋国際, 関西医療, 近畿, 大阪, 大阪経済, 桃山学院, 大谷, 同志社, 龍谷, 帝塚山, 関西学院,
兵庫県立, 岡山, 香川, 高知, 山口, 久留米, 北九州市立, 大分, 熊本学園

○高等学校

半田, 横須賀, 修文学院, 春日井, 知立, 東海樟風, 関, 津西,
東北学院, フェリス女学院, 藤嶺学園藤沢, 板橋, 千葉経済大学附属, 東葛飾, 日本航空, 八尾, 六甲学院,
久留米大学附設, 修猷館, 福岡大学附属大濠, 早稲田佐賀, 球陽, S 高等学校, クラーク記念国際

○中学校

応時, 竜南, 竜北, 穂積, 札幌開成, 手稲, フェリス女学院, 大宮国際, 下鴨, 加古川, 精道, 早稲田佐賀

○専門学校

岐阜工業高等専門学校, 津山工業高等専門学校

＜参考２＞最近５年間における学生対抗チーム戦順位

順位	2020年(第11回)	2021年(第12回)	2022年(第13回)	2023年(第14回)	2024年(第15回)
1	國學院大學	金城学院大学	一橋大学	愛知学院大学	兵庫県立大学大学院
2	國學院大學	名古屋学院大学	愛知学院大学	青山学院大学	東北大学大学院
3	愛知学院大学	金城学院大学	青山学院大学	愛知学院大学	青山学院大学
4	金城学院大学	名古屋学院大学	東海高校	一橋大学	名古屋学院大学
5	帝塚山大学	学習院大学	金城学院大学	金城学院大学	愛知学院大学

< 参考 3 > 2024 年の表彰式の様子



2025 年 9 月 24 日
株式会社名古屋証券取引所



名古屋学院大学における連携講座（寄付講座）開講について

当取引所と名古屋学院大学は、昨年度に引き続き、下記のとおり連携講座を開講することを決定いたしました。

記

開講先：名古屋学院大学 経済学部 経済学特殊講義

期 間：2025 年度秋学期（2025 年 9 月～2026 年 1 月）

対 象：2～4 年生

テーマ：「証券投資と地元企業の研究」（全 15 回）

①「名証株式投資コンテスト」への参加を通じて、実際の国際経済や日本経済の動向をチェックし、日々の株価変動によるキャピタルゲインを体験することで、金融リテラシーを身につける。

②名古屋証券取引所に上場する地元企業の研究を通じて地域経済への理解を深めるとともに、学生のキャリアパスの発見に役立てる。

講義内容と講師：

- ・ 名 証 金融の本質（特別講演）
名証の特徴と役割
名証株式投資コンテストの概要説明と参加登録、
適時開示情報の見方、
株価の決定と経済活動との関係 など
- ・ 名証上場企業 企業研究（IR 説明会）
- ・ その他ゲスト講師 東海財務局、金融経済教育推進機構（J-FLEC）

以上

2025 年 9 月 24 日
株式会社名古屋証券取引所



金城学院大学における連携講座（寄付講座）開講について

このたび、当取引所と金城学院大学は、昨年度に引き続き、下記のとおり連携講座を開講することを決定いたしました。

記

開講先：金城学院大学 生活環境学部 生活マネジメント学科

期 間：2025 年度秋学期（2025 年 9 月～2026 年 1 月）

対 象：3 年生

テーマ：「金融商品学」（全 15 回）

- ① 株式市場の仕組みや動向について学習し、さらに「名証株式投資コンテスト」に参加して、企業の財務情報の読み方や株価変動の要因、国際経済の日本経済への影響などをリアルな経済環境の中で模擬体験することで、資産運用について学ぶ。
- ② 上記学びを通して金融業界への就職を目指す上で必要な基本的知識・実践的技能を身につける。

講義内容と講師：

- ・ 名 証 金融の本質（特別講演）
名証の特徴と役割
名証株式投資コンテストの概要説明と参加登録、
適時開示情報の見方、
株価の決定と経済活動との関係 など
- ・ 名証上場企業 企業研究（IR 説明会）
- ・ その他ゲスト講師 東海財務局、金融経済教育推進機構（J-FLEC）

以上

2025 年 9 月 24 日
株式会社名古屋証券取引所

名証「I R エキスポ 2 0 2 5」の開催結果

- ◆ 日 時 9 月 5 日（金）1 0 : 0 0 ~ 1 7 : 0 0
9 月 6 日（土）1 0 : 0 0 ~ 1 6 : 3 0
- ◆ 場 所 名古屋市中小企業振興会館 吹上ホール
- ◆ 来 場 者 数 1 0 , 0 0 0 名
- ◆ 出展企業数 1 3 5 社（上場企業 1 1 5 社 + 証券会社等 2 0 社）
- ◆ 概 況

記念すべき 30 回目の開催となった本年は、台風 15 号の影響で初日の午前中に雨が降り、来場者の出足が鈍く心配される場面もありましたが、天候の回復とともに増加し、来場者数は前年（4,000 名）並みの 3,900 名となりました。2 日目は台風一過の晴天に恵まれ、昨年の 4,400 名を大幅に上回る 6,100 名となり、2 日間合計では過去最高の 10,000 名（これまでの最高は 2015 年の 9,000 名）を記録しました。

また、出展企業数は昨年の 116 社から 19 社増の 135 社となりました。特に上場企業の出展は、上場企業の IR 意識の高まりと新規上場企業の増加を背景に、昨年の 95 社から 115 社へと 20 社増え、大きな伸びを見せました。

出展企業の担当者からは、「来場者数の多さに驚いた。多くの投資家と直接話すことができ、非常に有益な機会となった」「昨年と比べて来場者の年齢層が明らかに若返っており、若い世代とのコミュニケーションも円滑に進んだ」など、好評の声が聞かれました。

著名人による講演会では大勢の来場者が詰め掛け、会場に入り切れないほど大盛況となった他、特設ステージでのファミリー向け企画「おやこで学ぶ資産運用」をはじめとする各種セミナー、イベントでも多くの立ち見が出るほどの盛況ぶりでした。

以 上

【ご参考：会場写真】

開場前の待機列



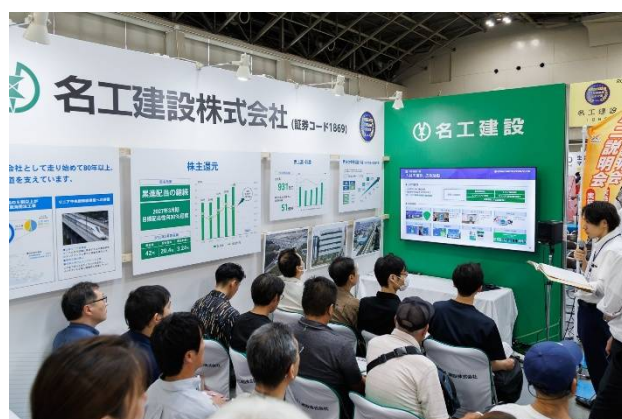
オープニングセレモニー



自由面談



ミニ説明会



ファミリー向けスペシャル企画



ブースツアー出発前



特設ステージでの講演会



会場全景

